



## DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

### 予選レポート

#### 2011/6/4 Rd-2 AUTOPOLIS

天候：晴れ 気温：22℃ 出走台数：16台

梅雨の合間の阿蘇は、ポカポカとした陽気ながら日陰では少し肌寒い。山々に囲まれた九州唯一のサーキットならではの清々しい天候の中、Rd1 鈴鹿に続き 2 輪レースと同時開催となる SUPER 2&4 RACE オートポリスが開催された。

開幕戦鈴鹿の結果を検証し、熟考を重ねたセットアップを持込んだチームは、フリー走行で予選に向けてのテスト走行を行うとともに、明日の決勝レースを見据えたメニューをも精力的にこなし、伊沢選手 3 番手、塚越選手 1 番手の好発進。

そして迎えたノックアウト第 1 予選、フリー走行で確認したセットを施した 2 台は開始とともにコースイン。まずは中古タイヤで感触を確かめ、タイミングを見計らい新タイヤでアタック。やや車高が低かったためか、伊沢選手は 6 位で、好感触のアタックを終えた塚越選手は 1 位で、ともに第 2 予選に進む。

つづく第 2 予選、DOCOMO TEAM DANDELION RACING の 2 台は残り 3 分のタイミグでコースイン。ハイスピードコーナーでタイムロスした伊沢選手は僅か 0.05 秒届かず 9 位で第 2 予選を終えた。塚越選手は、タイヤの温めが足りなかったとコメントするも、2 位を 0.15 秒引き離し 1 番手で第 3 予選に駒を進める。

トップ 8 を決定する第 3 予選。1 アタックに集中力を高め、塚越選手はコースイン。セクター1 トップ、セクター2 で大きく引き離す。結果 0.46 秒の大差をつけ、ノックアウト 3 回の予選ですべて 1 位を獲得し、堂々のポールポジションを獲得した。

#### 40：伊沢選手 予選 9 位（第 1 予選 6 位 第 2 予選 9 位）

朝のフリー走行ではとても良い感触で、予選中も特にミスも無く攻める事が出来たのですが、予選でタイムアップをする事が出来ませんでした。高速区間でのタイムロスがあるので、原因を解明しなければなりません。

明日はピットストップ戦略が重要なポイントとなるでしょう。

走り、戦略、ピットストップと、チーム総合力で表彰台を目指します。

#### 41：塚越 選手 ポールポジション（第 1 予選 1 位 第 2 予選 1 位 第 3 予選 1 位）

開幕戦鈴鹿で見えた不足点について、チームと何度も討議し綿密な準備をしてきました。フリー走行でチームとの準備が間違いなかった事を確認でき、あとは自分が行くだけだと自信を持って予選アタックができました。

予選ポールポジションは最高の気分ですが、あくまでも決勝へ向けての通過点です。

集中して、自身の優勝はもちろん、伊沢選手とともに表彰台に上がれるよう、明日に臨みます。